

湯梨浜中学校だより

『礼輪笑活(れいわしょうかつ)』

湯梨浜町立湯梨浜中学校

校長 梅津 寿文

令和元年10月17日

『県駅伝大会 今までの努力の成果！男女ともに大活躍！』



昨日16日(水)、県総体駅伝競走大会が鳥取市の布勢陸上競技場で開催されました。

中部地区大会で男女ともに優勝・入賞を果たして県大会に出場しました。

好天の中での大会となりましたが、選手たちにとっては暑いぐらいの天候となりました。

最初に行われた記録会には、「女子の部：3年生の山田さん」「男子1年：1年生の永田君」「男子2・3年生：3年生の長綱君」が自己ベストをめざしてよく頑張りました。

そして、駅伝の女子の部では、1区3年生の福本さん→2区2年生の河田さん→3区3年生の森本さん→4区3年生の田中さん→5区2年生の

福羅さんがそれぞれ力走、しっかりとタスキをつないで代表校34校中の**21位(46分55秒)**の記録でゴールしました。開校初年度で女子選手の参加がとてま少なかつた中、中部地区予選・県大会に向けての練習や本番での活躍には、改めて大きな拍手を送りたいと思います。この度の様々な「想いや努力」はメンバーの貴重な心の財産となったことと思います。本当によくやり遂げてくれました。

男子の部では、1区3年生の南君→2区3年生の山田君→3区3年生の阿弓君→4区3年生の中本君→5区2年生の遠藤君→6区2年生の長田君がタスキをつないで見事に『**優勝(57分46秒)**』でゴールしました。一人一人の選手が苦しさから逃げることなく最後まで粘り強く走りぬき、湯梨浜中学校開校初年度のタスキを県大会という大舞台で、最高の形でゴールに運ぶことができました。

また、素晴らしかったのが、周回コースの内側をあちこちに全速で走りながら、声がかかるほどの熱い応援をしていた部員たちの姿でした。それぞれの生徒たちが今まで取り組んできた部活動とは一味違った「プラスα」も学んだようです。この度の経験で「走るだけでなく」様々な力を身につけ、心身ともに一段と大きく成長してくれたことをとても嬉しく感じます。『駅伝』というドラマが最高の結果を迎え、次に『文化祭』というステージにそのタスキをつなぎます。まさに「駅伝の魅力」を再認識させていただきましたが、これもひとえに保護者の皆様の温かいご支援と地域の方々の熱いご声援をいただいたからこそできたことです。これを良い機会ととらえて、今後はさらに学習にも力を入れながら、部活動だけではない、さまざまな力を高められる「魅力ある学校づくり」に取り組んでいきます。

『地域の方の想い』

右の写真は地域の方が、本校の校訓『三智創造』を木版で作成して寄贈してくださいました。湯梨浜中学校の生徒たちの健やかな成長を願い、「後輩たちに向けた熱い想い」を込めて制作されたとても貴重な作品です。校長室に飾らせていただいて、大切にさせていただきます。



『幸運の鳥が飛来』



10月も中旬を過ぎ、生徒たちは文化祭の準備や練習に一段と熱が入ってきているところですが、先日、学校周辺の田園地帯に「コウノトリ」が数羽飛来していました。その美しい姿を見せてもらうとともに、まさに「コウノトリ」→「幸運の鳥」として何かいいことを予感させてもらったところでしたが、これこそまさに「県駅伝の男子：優勝、女子の大健闘」を運んできてくれたように思います。